



学校だより

みどりの

- 考え伝え合う子
- 心豊かな子
- 元気な子
- やりぬく子

令和4年6月1日

失敗したら次にいかす

校長 遠藤 昌司

梅雨入り間近の時期になりましたが、今年も、西昇降口前の大きな梅の木にたくさんの梅の実がなっています。「梅雨」の語源の一つとも言われていますが、そろそろ熟してくるようです。

先月末には6年生が修学旅行で日光へ行ってきました。あいにくの雨の中、駅まで向かう際に、登校時刻前にもかかわらず、見守りいただいている地域の方が玄関先で「行ってらっしゃい」とお声掛けくださいました。また、お見送りや、中には道路横断をお手伝いして下さる保護者の方もいらっしゃり、「支える当事者」の皆様からの温かい思いは、本当にありがたい限りです。現地到着後は好天に恵まれ、華厳の滝や源泉、東照宮などを見学し、日光の自然と歴史的文化に触れることができました。普段、学校の中ではしっかり者の6年生ではありますが、目にするものに素直に感激する様子は、とても微笑ましいものでした。

帰りにはたくさんの保護者の方にお迎えいただきました。6年生の児童の大きな思い出になったことと思います。長い期間にわたる健康観察、ありがとうございました。

先日、ある記事を目にしました。それは、恥をかくことは成功へつながるというものでした。「失敗を恐れない」とはよく使われる言葉です。恥をかくような失敗をすることは誰しも嫌なものだと思いますが、そのことを避けているだけではいけないということでしょう。ただし、自身の安全や健康を阻害すること、明らかに他者への迷惑となることなど、してはならない失敗、しなくてもよい失敗があるということも、当然、頭に入れておかなければなりません。

著名な実業家のスティーブ・ジョブズ氏は、「終着点は重要じゃない。旅の途中でどれだけ楽しいことをやりとげているかが大事なんだ」との明言を残しており、そこからは「試行錯誤」の大切さが伝わってきます。

緑野小学校では、今年度も自主学習の取り組みを進めております。取り組む内容については、結果を出すことにとらわれることなく、ぜひ「試行錯誤」を重ねる機会としてもらえればと考えております。子ども達が頭を悩ませている場合は、相談に乗っていただければと思います。その過程も十分な自主学習となります。

水泳学習中止のお知らせ

今年度の水泳学習について、実施の可否について検討してきましたが、水泳学習の特性もあり、感染予防の対応を十分にとることは難しいとの判断を受け、市内一斉で中止にすることとなりました。楽しみにしていた児童もいることとは思いますが、ご了承ください。